

卒業生たちの活躍

林業アカデミーの実習も、インターンシップ前で佳境に入ってきました。自分に合った林業事業体を見つけて、長く林業を続けてほしいです。今回は、活躍している卒業生について何人かご紹介します。

一人目は、令和7年度全国優良森林経営「林野庁長官賞」を受賞した、(株)グリーンシャインで活躍するS君（3期生）です。地元日南町出身で日野高校を経て、林業アカデミーを卒業し就職しました。中海テレビ「変わりゆく林業の姿」の特集（YouTube視聴可）でも取り上げられ、しっかりと日南町の林業と将来の目標について語ってくれました。毎年恒例の林業アカデミーの新入生歓迎会には、自慢のバイクで参加してくれています。日南町の林業を支える貴重な若い人材として、活躍を続けて欲しいです。

次に、日南町森林組合のY君（3期生）です。南部町出身で沖縄や東京での勤務を経て、ほぼUターンで林業アカデミーに入学しました。林業人らしい大きな体で、人望もあり学生達のまとめ役として、アカデミーでも頑張ってくれました。家族思いで、何事にも積極的に取り組み、周囲を今でも楽しませてくれています。最後に、松江市出身のN君（6期生）です。

知人の林業アカデミー卒業生の紹介で林業アカデミーに入学し、現在は真庭市の林業事業体で働いています。授業の視察で、彼の働く現場と彼が伐った木が出荷された原木市場の特売市に学生達と行きました。彼の伐った桧8m末口42cmは、一本18万5千5百円で売れました。

日南町で学んだ学生たちが、各地で林業を続けて活躍してくれていることは、日南町にとっても大きな財産です。



【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

日野高ニュース

2年次生「フィールド・ワーク」2025.10.2（木）



日吉津の漁協での様子



日南町のこども園での様子

「日野探究Ⅰ」の授業で、校外に出て「日野郡を元気にする」をテーマに7つの班が2回目の調査活動を行いました。

行先は日野町役場、日南町のこども園、江府町のJR江尾駅、日吉津の日野川水系漁協など多岐にわたりました。

それぞれの場所で7月に学んだことから新たに企画や提案を考えてお話を伺いました。

「宣伝方法は年齢層によって変えても良い」、「客観的にみより、自分だったらどうしたいかをまず考える」、「アグリライフ系列の協力が必要…」などたくさんのアドバイスをいただき、感想も含め有意義な学習活動へつなげていくことができました。今年度学んだことを集約して、校内発表から来年度のテーマ設定へとまとめていきます。



江府町の駅舎での様子

